

いわて分析技術セミナーのご案内

～ICP 発光分光分析、液体・イオン・ガスの各クロマトグラフィー分析による 定性・定量分析方法と前処理法を学ぼう～

原材料成分の把握、新製品開発、研究など、幅広い分野で欠かせない「分析技術」に関するセミナーを開催いたします。本セミナーでは、定性・定量分析についての基礎から応用、精度、実例までを幅広く紹介いたします。皆様の御参加をお待ち申し上げます。

- 1 日 時 令和7年10月31日（金）13:05～17:00 [受付] 12:45 開始
- 2 場 所 岩手県工業技術センター 大ホール 岩手県盛岡市北飯岡2-4-25
- 3 共 催 （公財）いわて産業振興センター、（地独）岩手県工業技術センター
- 4 後 援 （公社）日本化学会 東北支部、（公社）日本分析化学会 東北支部、
INS 岩手県リン資源地産地消研究会、INS 環境リサイクル研究会、（株）島津製作所東北支店
- 5 参加費 無料
- 6 定 員 60 名
- 7 プログラム

時間	テーマ及び講師	主な内容
13:05	開 会	
13:05 ～ 13:20 (15分)	① 岩手県工業技術センター保有分析装置の活用事例 ～製品開発におけるセンター設備の活用法～ （地独）岩手県工業技術センター 電子情報システム部 佐々木 昭仁	・ 工業技術センター保有の分析装置が出来ること ・ 設備利用者の分析パターンの鉄則事例 ・ センターサービスメニューの紹介
13:20 ～ 13:50 (30分)	① 分析の基礎知識 ～ 定性・定量の違いとサンプリングのポイント～ 日比製煉株式会社 日比製煉所 分析試料課 （三井金属鉱業株式会社）小野 浩 講師	・ 定性・定量分析の違いと活用法について ・ サンプルの『偏析』、『乾燥』など、前処理とサンプル採取上の注意点 ・ 『測定結果』と『真値』の差の原因 ・ 熟練分析技術者が注意する作業ポイント
13:55 ～ 14:25 (30分)	② 『モノづくり』における元素分析装置の概要と活用事例 株式会社島津製作所 SCOE グリーンソリューションユニット 井門 勇太 講師	・ ICP 発光分光分析装置の基本原則について ・ モノづくりにおける元素分析で使用される、原子吸光分析 ICP-AES、ICP-MS の基本原則と違い ・ 分析活用事例の紹介
14:25 ～ 15:05 (40分)	③ ICP 発光分光分析装置を活用した定性・定量分析 日比製煉株式会社 日比製煉所 分析試料課 （三井金属鉱業株式会社）小野 浩 講師	・ ICP 発光分光分析のメリット ・ 測定のための前処理（酸溶解、アルカリ溶融、抽出法） ・ 前処理器具の選択（ガラス/テフロン製器具、るつぼ他） ・ 測定結果（波長ピーク／相関係数）の観察上の注意点 ・ 分析手法で迷った際の「JIS（日本産業）規格」活用方法
15:15 ～ 15:55 (40分)	④ クロマトグラフィーの概要 株式会社島津製作所 東北支店 営業課 後藤 武 講師	・ 高速液体クロマトグラフィーの基本原則、応用範囲、装置概要について ・ ガスクロマトグラフィーの基本原則、応用範囲、装置概要
15:55 ～ 16:35 (40分)	⑤ HPLC、GC 分析のための試料前処理法の種類とポイント ジエールサイエンス株式会社 カスタマーサービスセンター 渡辺 愛花 講師	・ HPLC、GC 分析において、試料を機器へ導入するための前処理の種類と方法 ・ 実施例を含めた「使い分け」についての解説
16:35 ～ 17:00	⑥ 最新分析装置の紹介 【終了後】分析よろず相談会 ※各発表講師が対応	・ 分析メーカーがお奨めする最新分析装置の御紹介 ・ リーズナブルな価格帯で使い勝手の良い定性・定量分析装置の紹介、個別相談会ほか
17:00	アンケート記入/閉会	

- 8 申込方法 参加申込用紙（別紙）により、FAX またはメールにてお申込み下さい。

（申込締切：10月29日（水）正午）

- 9 問合せ先 岩手県工業技術センター 電子情報システム部 佐々木、堀田

TEL：019-635-1115、 FAX：019-635-0311、 E-mail：CD0002@pref.iwate.jp

※ 本セミナーは「令和7年度高収益型企業創出支援事業／技術力・開発力強化事業」の一環で開催します。

※ 風邪等感染予防対策として、体調不良の方は、セミナー参加見合わせの御協力をお願いします。